

第195回 防災まちづくり談義の会



災害時の女性と子どもの安全

現地会場 **会員限定**

2024年2月3日(土) 14:00~15:15 (開場: 13:30~)

会場: 桜木町 横浜市健康福祉総合センター 8階B会議室 (桜木町びおシティの隣)

住所: 〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1丁目1

講師: 池田 恵子 静岡大学グローバル共創科学部・同防災総合センター 教授

プロフィール 国際協力の現場を経て、2000年より静岡大学教員。専門分野は社会地理学。一橋大学大学院社会学研究科博士課程退学。減災と男女共同参画研修推進センター (<http://gdr.org/>) 共同代表も務める。



日本と南アジア地域を対象に、性別や多様な人々の視点による災害対応や防災について調査研究を行う。防災・復興への女性の参画や地域の防災体制づくりの研修、ガイドライン・教材の作成にも従事している。

講演要旨 過去の大災害の経験から、災害時にも女性や子どもへの性暴力やDV(ドメスティック・バイオレンス—夫婦や恋人など親しい関係での暴力)が起きることが知られています。災害時の性暴力は、深刻な人権侵害であり支援の質にかかわる重大な問題ですが、防災の課題としては優先度が低く、具体的対策が防災関係者に周知されたとは言い難いのが実情です。この課題の実態と対策を知り、日頃の訓練や災害対応にいかに関与できるか考えます。(池田恵子)



講演会趣旨 「静岡大学の池田恵子先生には、神大後期防災連続講演会では、市民向けに防災・減災を考える上で男女共同参画がなぜ重要であるのかを分かりやすく解説して頂く予定です。同日午後のだるま談義の会では、災害時の避難所や仮設住宅における実態調査に基づいて、参画、配慮、安全などの視点から具体的な事例を織り込みながら講演して頂く予定です。」 佐藤孝治 神奈川大学名誉教授「防災塾・だるま」顧問

コーディネーター: 佐藤孝治 神奈川大学名誉教授・荻本孝久 神奈川大学名誉教授「防災塾・だるま」名誉塾長

第1部: 講演会 14:00~15:15 (挨拶・質疑応答含む)

第2部: 定例会 15:30~16:45 (定例会・意見交換)



主催 「防災塾・だるま」(ホームページ) <http://darumajin.sakura.ne.jp>

対象 本会会員 受講料無料

今回は、講師の先生のご意向を受けて**会員限定、現地会場参加のみ**とします。

参加方法 会員限定 現地参加のみ

横浜市健康福祉総合センター(桜木町1-1)
QRコード

次回: 第196回「防災まちづくり談義の会」日時: 2024年4月26日(金) 15:00~16:15

会場: 未定

講師:

議題: 能登地震について(案)